

グランマー 1周年 Party



皆で持ち寄って楽しもう。
 飲食物差し入れ・カンパ大歓迎

日付: 2011年1月23日(日曜日)

場所: 姫路市十二所前町66
 (赤い看板のグランマーが目印)

時間: 午後1時~4時

主催 フリースペース群生海

出遇いの広場「グランマー」
 が一周年を迎えます。

特定非営利活動NPO法人
 フリースペース「群生海」
 理事長船引純法(ニユースレタ
 |挨拶文より抜粋)

私たちの活動に賛同を頂き、さ
 らに浄財を頂きましたおかげで、
 出遇いの広場「グランマー」が開
 所しました。理事・社員一同、感
 謝の気持ちとともに責任の重さ
 を痛感しております。本当にあり
 がとうございます。

今や、不登校・ひきこもり・ニ
 ート・うつ・自殺...などという言
 葉はどこでも耳にする言葉とな
 っています。どこかで他人事とし
 て生きている人たちがいる一方
 で、少し本気になって耳を傾ける
 と苦しみもがいている人たちが
 います。その苦悩は半端なもの
 はないのです。

「関係ねエ」・「面倒くさい」とい
 った言葉で象徴される病んだ社
 会、無縁社会といわれる人と人
 の関係性を否定する社会が、彼ら
 や私たちを苦しめているのです。
 「負け組」を排除する社会に彼ら
 も私たちも馴染めません。馴染め

ない人を病者というならば、今無
 理をして馴染めている人もやが
 て息苦しくなつて病者となると
 いうことです。その苦悩と向き合
 い分かち合う「場」がお寺だつた
 はずです。聞法の道場としてのお
 寺とは本来そういう居場所だつ
 たのでしよう。お寺に溜まり(群
 生)諸仏と出遇い(海)そして安心
 して社会に出て行ける。地域に根
 付いているお寺だからこそ出来
 ることなのです。

フリースペース「群生海」とは、
 お寺なのです。お寺は敷居が高い
 とおっしゃる方がおられますの
 で、ギャラリを借り、出遇いの
 広場「グランマー」を開所しまし
 た。今では、ニートやひきこもり
 の若者だけでなく高齢の方も来
 ておられます。基本的には自分の
 居場所として自由に過ごして
 いただいています。生きづ
 らい社会と距離を置く「場」
 であり、そして、そのことが
 そのまま自然に回復につな
 がる「場」なのです。もつと
 いうと、苦悩する人と苦悩す
 る人とが社会と距離を置き、
 会話をする(沈黙もある)こと
 で救われていく「場」なので
 す。生き方が回復していく

「場」になつていくのです。
 希望がございましたら、個別
 のカウンセリングにも対応して
 おります。

フリースペース群生海、オー
 プンを祝して

臨床心理士 村山 實

浄土真宗の皆様方がカウンセ
 リングに向かつて下さる事はす
 ばらしい事と思います。それはカ
 ウンセリングを通じて人を育て
 るという事をして下さると思う
 からです。つまり、カウンセリ
 グというのは人間性を高めると
 いう事なのです。

最近の新聞を見ていると、犯罪
 の多発、そして低年齢化、その上



少年非行の続発。これらは宗教性の欠如から来ていると思います。戦後の日本は教育から宗教を排除しました。しかし、欧米のように家庭に宗教が根付いていないように思える日本にとって道徳が失われたような状態になってしまったのです。今こそ社会に宗教性を復活させると同時に、個人一人ひとりに心の成長を願うものです。

このフリースペースは姫路の中心街に近く、その上、人通りも多く、隣には酒屋さん、近くにはお宮さんあり、お寺さんあり、喫茶店あり、飲み屋さんあり、いい場所です。ここが豊かで暖かい心の発信基地になる事を期待します。

カウンセリングは相談です。しかし、何を相談しているのか。それは私と人間関係がどうすれば成長できるかを、身近な何かをテーマにしてカウンセラーと



思う人に問いかけるのです。

カウンセリングは一人ひとりの人間の成長を期待するものです。そして又、民主制日本にとって必要な事です。

フリースペース群生海の益々のご発展を願い、お祝いしたいと思います。

ある・・・「群生会」・グランマーの一日

後藤明照

今日は木曜日、いつものようにカギを預かっていているスタッフの一人が一時にドアを開けることになつていきます。

私はこの日は、30分遅れの1時30分にグランマーのドアを開けました。

この日はすでに中央のテーブルは予備のイスも出して、スタッフ・来訪者の人たちで一杯。それぞれの人々が挨拶を「こんにちわ!」「いらっしやい!」「ハローイ!」「ヤアア」・・・目と目とのアイサツ・・・など。私も挨拶を返し空いている隣の丸いテーブルのイスに腰かけました。このテーブルではスタッフ



が2人話しこんでいました。イスに腰かけながら周りの話に耳を傾けながら様子をうかがう。

中央のテーブルでは、8人程の人で、話をする人、それをジッと腕を組んで静かに聞いている人、うなづきながら私はこう思うと話を返す人・・・。目の前のスタッフは2人は、それぞれの共通の病気の話題で盛り上がりつつあります。

そこでは、コーヒーやお茶、お菓子を食べながら、誰にも制限される事のないゆったりとした時間が流れています。

この日は、この後もスタッフが初めての人を連れて来たり、スタッフ・来訪者が次々に訪れにぎやかな日になりました。

この日私は、丸テーブルでの話の後、お茶を飲みながらパソコンで遊んでいると、パソコン横のソファに人が集まりまして話に花が咲いて来てついつい私も参加

してしまいました。ちなみにここでの話は、来年、グランマーの1周年で、それに向けてどうしたらいいのかと言うことで「一品持ちより・1周年パーティー」はどう???

で、料理は何が得意?・・・料理や食べものの話で盛り上がりました。そうこうしているうちに、4時が近づき残った皆で片付けをし、本日終了!!!!

グランマーでのこの日はこのように過ぎて行きました。興味のある方はお気軽にお立ち寄りください。



グランマーは年中無休。毎週、日・木の1時～4時
年末・年始もやっています。

真宗カウンセリング研究会学習会
二月十九日(土) 午後三時～六時
山陽教務所 参加費千円
どなたでも参加できます